

令和6年11月17日執行

守谷市長選挙 選挙公報

守谷市選挙管理委員会

北守谷エリア
御所ヶ丘／久保ヶ丘
松前台／薬師台
循環バス・自動運転バスの導入

守谷駅周辺エリア
本町／ひがし野／百合ヶ丘
松ヶ丘／中央／松並青葉／松並

子どもの習い事への移動手段、
駅から遠いお店へお出かけ、
駅周辺の渋滞緩和

守谷の未来を
ともに創る政策

駅前保育送迎ステーション
一時託児施設の設置

ワンちゃんと一緒に過ごせる
緑地・ペット避難所整備

温浴施設の誘致(シルバー・小学生以下割引)
親水パーク&全天候型遊び場の整備

暴走バイクの騒音対策
防犯カメラの増設

時代に適した入札制度の
見直し

まだまだ政策あります！
詳細はHPへ！

※運転免許返納者、75歳以上、小学生以下に
路線バスのフリーパスを発行

好きなときに好きな場所に！

15分に1本の
守谷駅を中心とした
循環バスの整備

運賃
無償化*

増便と
公共交通の
拡充

南守谷エリア
みずき野／美園／けやき台
循環バス・自動運転バスの導入

市街化調整区域エリア
小山／乙子／高野／大野
立沢／大木／板戸井など

モコバス・デマンド乗合タク
シーの増車

お買い物バス・病院バス

商業施設やスーパー、医療施設
等と連携し、守谷駅からのシャ
トルバスを運行



わたなべ秀

ひで
かず

52歳 10年後の結果は
責任が持てる世代 びふり
メンバ
の生みの親

11月17日(日)は 守谷市長選挙の 投票日です。

午前7時から午後8時まで

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版により縮小して印刷したものです。)

すべての市民に
寄り添う市政。

次なるステージに向けて
未来へつなぐ「もりやビジョン」

わくわく 子育て王国もりや

- 子どもまんなか条例の制定
- 放課後チャレンジスクールの開設（スポーツ・文化活動体験、学習支援等）
- 体験型英語レッスンの導入
- 子育て支援施設の再編・充実（既存施設再編、遊育施設拡充、常緑線北側地区に新複合施設建築の検討）



「王国もりや」の未来づくり

- 新たな財源を創出するまちづくり
- ふるさと納税事業の推進・拡大（年間100億円目標）

- 外部資源や民間活力の活用

- 豊かな資産を残すまちづくり

- 縁いいっぱいの守谷条例の制定

- 市の酪農・農産物の6次産業化を推進

- 新たな賑わいを創出するまちづくり

- 東京ヤクルトスワローズファームを活かした交流・関係人口の拡大

- 災害に強いまちづくり・防災・減災対策の強化



松丸のぶひさ 検索

ホームページ

守谷市の未来へつなぐまちづくり、未来づくりを念頭に、教育・子育て、地域づくり、健幸福祉、防災・減災、賑わい創出等、各分野の政策を推進するとともに、新たな政策にも取り組み、市民一人ひとりが幸せを感じて暮らせるまちを目指します。どうか私、松丸修久に皆様の貴重な一票を託してください！



松丸のぶひさ

昭和29年4月29日 守谷市野木崎に生まれる
・守谷町立大野小学校、千葉県立東葛飾高等学校、同志社大学経済学部、
日本大学短期大学部建設科卒業
・守谷市議会議員(5期)内、守谷市議会議長を4年間
・2016年(平成28年)11月に守谷市長に初当選

主な歴史・守谷ライオンズクラブ会長・(一社)竜ヶ崎法人会青年部会
長・若狭学園取手北柏馬父母会会長・守谷市国際交流協会理事・開智
望小学校保護者会会長 家族：妻、ベット
趣味：ゴルフ、読書(特に歴史小説) 尊敬する人：坂本龍馬、マザーテレサ
信条：「朝聞道夕死可矣」(朝に道を聞かば、夕べに死すとも可なり)

常陽銀行17年の経験と女性管理職の実績を活かし、2歳児の母親としての視点から、
子育て世帯に選ばれ続ける守谷を目指し、安全安心の高齢者福祉を実現します。

安心して子育て・教育できるまち

- 子ども一人一人に向き合った支援の取り組みを強化
- 小中一貫校の検討、ゆとりある教育環境の整備
- 給食費及び教育に関する金銭的負担の無償化を推進
- 子ども医療費無料化を推進
- 保育料負担額を軽減
- 保育士の待遇改善を実施
- 小児救急医療体制の強化



すべての人が安心して健やかに
暮らせるまち

- デマンド乗合交通の拡充やモコバス70歳以上無料化などを進め、タクシーコードの配布を検討し、高齢者の足の確保を推進
- 異世代交流の拠点となる温泉施設を検討
- シニアの活動場所・機会の拡充
- 高齢者の『見守り配食サービス』の実施
- 補聴器購入費用の補助
- 障がいの方が多い職場環境づくりを推進
- 障がい者への災害時における支援体制の強化



賑わい・ふれあいのあるまち

- 守谷駅前に賑わいと利便性を推進
- 守谷市の規模にあった文化ホール等の整備の推進
- 子育て世代の住宅費購入に対しての金銭的支援の検討
- 産業・商業・農業各分野が連携したまちづくりの推進
- 景観や環境の整備・保全を強化

持続可能なまちづくりのための行政改革

- 『市長との対話』を定期的に実施
- 市民の声を市政に反映させるための専門部署を設置
- 予算・決算に連動した行政評価制度を確立

プロフィール

■昭和57年1月3日生まれ
■両親ともに公務員の家庭で育つ
■ひかり幼稚園(守谷市本町)卒業
■取手市立永山小・中学校卒業
■茨城県立土浦第一高等学校卒業
■東京女子大学 文理学部 英米文
学科卒業

■元常陽銀行守谷支店 支店長代理
 営業成績を評価され、13期連続で頭取賞を受賞し、
 最短で支店長代理を拝命
 ■2022年に第一子が誕生し、子育て奮闘中
 ■2023年に市政を目指すため、17年間勤務した常陽
 銀行を退職
 ■前守谷市議会議員

詳しい政策は
こちら


かじおか香織

無所属
42歳

かおり